

2013.03.04

「JALの問題点を官邸に報告しました」

こんにちは、参議院議員の西田昌司です。今日は3月4日、月曜日です。

先ほど官邸に参りまして、世耕官房副長官にお会いしました。例のJAL問題について、私が2月18日の予算委員会で安倍総理に対して質問を致しまして、

「問題があり、再生内容について精査していく」という趣旨の答弁を頂きました。そのことを受けまして、石井予算委員長から「西田参議院議員のただいまの指摘は大変重要な事である、政府はJAL問題についてまとめて予算委員会で報告するように」と指示をされ、予算委員会の理事会で報告されました。そのことについて世耕官房副長官に報告を致しまして、私が官邸に、所管のそれぞれの省庁が問題点をまとめた書類を持って行きました。そして、世耕官房副長官からもしっかりと取り組んでいこうと仰って頂きました。

私はこの問題については何度も言っていますが、企業再生支援機構が決めた再生スキームに問題があると思っています。本来、企業再生支援機構を使う場合は、公共政策として企業再生するのですから、JALの雇用を守る、JALの路線を守る、ライバル会社であるANAに迷惑をかけないようにする、この三つの事を念頭に置かなければならないのですが、全く無視をしてJALをピカピカの会社として再生したことが一番の問題です。そして、京セラの稲盛名誉

会長が一生懸命に企業再生して JAL をピカピカの会社にしたことを私は問題にしているのではなく、結果として、路線の確保、雇用の確保、ANA に対する配慮の三つの問題が全く忘れ去られてしまって、おかしい事になっていることが問題であるのです。

また、JAL の救済措置を決めた政府側にも問題があるのです。そこで誰が決めたのかということを考えてみますと、企業再生支援機構の支援委員会再生委員長、瀬戸英雄氏が管財人となって、JAL の最高責任者となっています。つまり、支援機構としては、今申し上げた三つの公平性の観点で守らなければならないことを監督する立場の人間と、先頭に立って JAL の再生をする人間が同じである。これがまさに利益相反なのです。ですから、本当は企業再生をする現場の人間と、監督する人間は別でなければならないのですが、それが一緒になって JAL をピカピカの会社にして再生したところに問題がある。まず、企業再生支援機構側に問題がありますが、企業再生をもっと上の観点から監督するが時の政権であり、内閣であり、担当大臣でありました。しかし、この方々も一緒になって、JAL をピカピカの会社にしてしまい、誰も公共政策を考える人がいなかったということが問題なのです。ですから、最終的には民主党政権の責任も当然ありますが、まずは現場の一番の責任者であった企業再生支援機構がどういうことをやってきたのかを私は明らかにさせなければならないと思っています。野党時代から再三に渡って企業再生支援機構の議事録があ

るはずだから、公開してどういう再生支援をされてきたのかを検証したいと言っていたのですが、全く私にはそういう情報が出て来ませんでした。今は与党ですが、彼らは一応政府の承諾を得たのだからと言って見せたがらないのです。見せるとしても墨を塗らなければならない、プライバシーの問題があると言っています。私は今日世耕官房副長官に申し出たのは、安倍総理が問題有りとして、JAL 問題を調べると仰っているのですから、官邸として官房副長官がその役人を動かしてください。私に細かいところまで見せる必要はないから、安倍政権として検証していくために、まずは議事録などを調べて、検証して頂きたいとお話してきました。世耕官房副長官からは対応するとお話頂きましたので、後は政府側がしっかり対応することを見守っていきたいと思っています。そして、これから二度と出鱈目で、不公正な企業再生ができないようにスキームを作っていかなければならない。事業再生のルールも作っていかなければならないと思っております。

もう一つは旧株主問題です。旧株主の方々は、まったく今まで自分達の声が届きませんでした。一部の旧株主の方々が、「何で、我々の本来の権利を全部一〇〇パーセント焼却されたのに、第三者増資で一部の株主に権利が与えられ、まったく関係のない京セラや大和証券グループが新しい株主になったのか、可笑しいではないか」と訴える方々がようやく出てまいりました。私はこの方々とも連携しながら、一部の起業家の利益のために、大多数の国民が損をしてい

る今回の仕組みを、これからも風化させることなく追求していきたいと思います。皆方様も是非ご注目、ご関心を持って、見守って頂きたいと思っています。

それから、**TPP**の問題ですが、実は明日から自民党の中で**TPP**対策委員会が発足致します。私は主査という立場で、農業問題以外の様々な問題点を調べる役職に任命されましたので、明日の初会合で色々な事を話し合いながら、**TPP**のメリット・デメリット、メリットはなかなか見えてこないですけども、デメリットをしっかりと国民に伝える役割を果たしたいと思っています。今週もまた一生懸命頑張っていきたいと思っています。本日も御覧頂きありがとうございます。